

国立研究開発法人水産研究・教育機構 船舶職員募集要項(再募集) (採用職種：機関士・通信士)

国立研究開発法人水産研究・教育機構では次のとおり船舶職員の採用を予定しております。
採用予定数、応募条件等は以下のとおりです。

1. 採用職種及び採用予定数

- (1) 機関士 3名程度
- (2) 通信士 2名程度

2. 配属予定場所

当機構所属漁業調査船及び練習船（詳細はホームページをご参照ください。）

又は

神奈川県横浜市金沢区福浦2-12-4

本部 総務部 船舶管理課（船舶予備員）

なお、水産研究・教育機構は、水産庁との間で船舶職員の人事交流を行っているため、将来的に、水産庁所属の船舶に勤務する場合があります。

3. 採用予定日

令和8年4月1日または令和8年10月1日（採用日は応相談）。

※令和7年度内に就労可能な方については、令和7年度内に採用の場合あり（採用日は応相談）。

4. 応募条件等

(1) 機関士：次の全てに該当する方

- ① 平成2年（1990年）4月2日以降に生まれた方で、大学若しくは大学校（4年制）又は商船高等専門学校を卒業（専攻科等の乗船実習を修了）した方、又は令和8年9月末までに卒業（修了）見込の方（例外事由 3号 イ：長期勤続によるキャリア形成を図るため）
- ② 三級海技士（機関）以上の免許資格を有する方、又は採用予定日までに取得見込みの方
- ③ 心身共に健康な方で、視力（矯正視力を含む）は両眼で0.4以上である方（健康診断書で異常がある場合には受験できない場合があります。）

※採用時に三級海技士（機関）の海技士免許を取得していない場合は、採用を取り消す場合が

あります。

(2) 通信士：次の全てに該当する方

- ① 平成2年（1990年）4月2日以降に生まれた方で、大学、高等専門学校、専門学校又は水産高等学校（専攻科を含む。）を卒業した方、又は令和8年9月末までに卒業見込の方（例外事由 3号 イ：長期勤続によるキャリア形成を図るため）
- ② 第二級総合無線通信士以上の免許資格を有する方、又は採用予定日までに取得見込みの方
- ③ 心身共に健康な方で、視力（矯正視力を含む）は両眼で0.4以上である方（健康診断書で異常がある場合には受験できない場合があります。）

※採用時に第二級総合無線通信士の免許を取得していない場合は、採用を取り消す場合があります。

※下記①～②のいずれかの条件に該当する方は、応募できません。

- ① 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又は執行を受けることがなくなるまでの方
- ② 懲戒解雇の処分又はこれに相当する処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない方

※日本国籍を有していない場合は、採用予定日までに日本国内で就労するために必要な在留資格を取得すること。

5. 応募手続き

(1) 応募書類

- ① 応募職種記入票（別紙1）
- ② 履歴書（市販様式（A4版）又は学校指定様式のものに、写真を貼付すること。賞罰の有無・メールアドレスを必ず記載してください。）
- ③ 課題論文（課題：「水産研究・教育機構船舶職員として働くこと」について、400字詰め原稿用紙2枚（800字程度）） ※1
- ④ 健康診断書（別紙2） ※2、3
- ⑤ 最終学歴卒業証明書又は卒業見込証明書
- ⑥ 最終学歴成績証明書
- ⑦ 学校長等推薦書（提出は任意。提出する場合の様式も任意。）
- ⑧ 応募条件とする免許資格を確認できる書面の写し ※4

※1 手書きで作成してください。

※2 船員手帳をお持ちの方で、健康証明が採用予定時期に有効である方は、船員手帳の該当ページの写しに代えることができます。

※3 医療機関が発行する診断書でも提出が可能ですが、別紙2の検査項目が全て記載されている必要があります。

ます。

※4 取得見込みの方は、履歴書にその旨を記載してください。

(2) 応募方法

上記の応募書類一式を令和7年8月8日(金)までに下記へ提出してください。**(必着)**

〒221-8529

神奈川県横浜市神奈川区新浦島町1-1-25 GRC 横浜ベイリサーチパーク 6階
国立研究開発法人水産研究・教育機構 総務部 人事課あて

※封筒に「船舶職員(〇〇) 応募書類 在中」と朱書きしてください。

〇〇には応募する職種(機関士・通信士のいずれか)を記載してください。

6. 選考方法

(1) 書類選考

提出のあった応募書類により選考を行います。

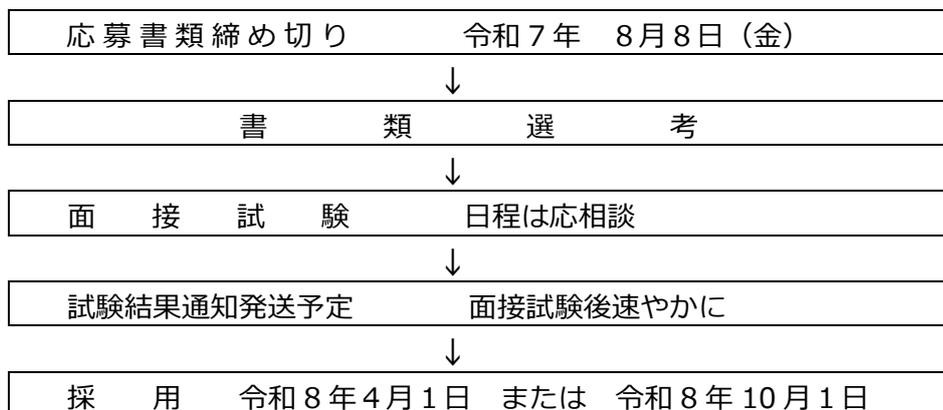
選考後速やかに選考結果をメールにて連絡いたします。

(2) 面接試験 (Microsoft Teams を用いた Web 面接を実施予定)

日 時：応相談

※試験時間等の詳細については、該当者に別途連絡いたします。

参 考：採用までのスケジュール



※既卒者は令和7年度内採用の場合あり(採用日応相談)

7. 身分・処遇等

- (1) 雇用形態 任期の定めのない職員（定年制職員）
- (2) 勤務時間 1日7時間45分
乗船中は、基本的に1日につき8時間、1週間につき56時間となり、かつ、1年間で1週間平均38時間45分となるよう勤務時間が割り振られます。
- (3) 給 与 国立研究開発法人水産研究・教育機構職員給与規程に基づき決定
(国家公務員の給与と同水準の給与が支給されます。)

初任給の目安（基本給）

月額 大学専攻科（1年制）卒	282,900円
大学卒	276,000円
商船高等専門学校卒	249,500円

※上記の額は新卒者の初任給であり、諸手当を含んでおりません。また、既卒者は職歴等によりこの額に上乘せされる場合があります。詳細については、下記

<9. 申込先・応募に関する問合せ先>へご連絡ください。

- (4) 諸 手 当 扶養手当（扶養親族のある者に、1人あたり月額6,500円～10,000円）、住居手当（限度額28,000円、家賃月額により変動）、通勤手当（船舶予備員のみ）、地域手当（支給対象の勤務地に勤務する場合、給与の額の4%～16%） 他
- (5) 旅 費 等 乗船中は、航海日当、食卓料（船員法に基づく食料の支給）を支給
- (6) 賞 与 年2回（6月・12月 4.6ヶ月分 ※令和6年度実績）
- (7) 休日休暇 週休2日、祝日、年末年始、年次有給休暇、介護休業、育児休業 他
- (8) 保 険 健康保険（農林水産省共済組合）、厚生年金、雇用保険、労災保険
- (9) 転 勤 あり。なお、当機構は水産庁と人事交流を行っており、将来的には当該機関の所属船に勤務する場合があります。
- (10) 試用期間 6ヵ月
- (11) そ の 他 当機構は非公務員型の独立行政法人であり、職員の身分は公務員ではありません。ただし、刑法その他の罰則の適用については、法令により公務に従事する職員とみなされます。

8. その他

- (1) 応募・受験に関する一切の費用は、応募者の負担となります。
- (2) 応募書類は返却しませんのでご了承ください。なお、応募書類に記載された個人情報は選考の目的以外には使用しません。
- (3) 当機構は、男女共同参画に向けて、出産・子育てに関する環境整備に取り組んでおり、女

性の応募を歓迎しています。

9. 申込先・応募に関する問合せ先

国立研究開発法人水産研究・教育機構

総務部 人事課

電話：045-277-0076

E-mail：fra_saiyou@fra.go.jp

（※職員がテレワーク（在宅勤務）を行っている場合がございます。採用に関するお問い合わせは可能な限り、メールにてお願いいたします。）